

信州大学では、正規の学生のために開講している通常の授業を可能な限り開放し、学生と一緒に受講したいと思う一般市民（高校生を含みます）の方々を受講生として募集します。

これは、信州大学が行う大学開放活動の一環で、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、本学と地域社会の連携をより一層深めていくことを目的としたものです。

受講するにあたっては、受講生として登録していただく必要があります。本学の学生や教職員とキャンパス・ライフをお楽しみください。

I 実施形態

■ 開講期間及び授業時間

- ・ 前期開講科目 2019年4月から2019年7月まで
 - ・ 通年開講科目 2019年4月から2020年1月まで
 - ・ 後期開講科目 2019年9月下旬から2020年1月まで
- ※休業日・振替授業日等があります。必ず学年暦（受講窓口で配付）をご確認ください。

・ 授業開始日

学部等	授業開始日	
	前期・通年	後期
全学教育機構	4月8日（月）	9月26日（木）
人文学部		
経法学部		
理学部		
医学部		10月3日（木）
教育学部		
工学部		
農学部		9月26日（木）
繊維学部		

・ 授業時間

時限	1	2	3	4	5	6
時間	9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	13:00～ 14:30	14:40～ 16:10	16:20～ 17:50	18:00～ 19:30

・ 授業時間【教育学部】

※2019年度より教育学部のみ100分授業に変更になります。

時限	1	2	3	4	5	6
時間	8:40～ 10:20	10:30～ 12:10	13:00～ 14:40	14:50～ 16:30	16:40～ 18:20	18:30～ 20:10

■ 開放授業科目等

開放する授業科目は、「市民開放授業科目一覧」のとおりです。

前期・通年開講科目（7ページ以降を参照）

後期 開講科目（24ページ以降を参照）

■ 募集人数

募集人数は、「市民開放授業科目一覧」の「受入可能人数」欄に記載のとおりです。正規の授業を一般の方々に開放し、本学の学生と一緒に受講していただくため、教室の収容能力等の関係で次のような場合は受講できないことがあります。

(1) 本学の学生のみで教室の収容定員を超えた場合

(2) 受入可能人数を超えた場合

■ 受講窓口

下記の各キャンパス受講窓口(☆)で受講登録してください。

不明な点は総合窓口までお問い合わせください。

◎ 松本キャンパス 〒390-8621 松本市旭3-1-1

☆市民開放授業 総合窓口 TEL：0263-37-2870

(全学教育機構1F 学務部学務課教務グループ)

※ なお、授業に関してのお問い合わせは、下記各学部等の窓口へ

全学教育機構 学務部学務課 共通教育支援室 TEL：0263-37-2978

人文学部 学務係 TEL：0263-37-2255

経法学部 学務グループ TEL：0263-37-2304

理学部 学務グループ TEL：0263-37-3320

医学部(保健学科) 学務第2係 TEL：0263-37-2357

◎ 長野(教育)キャンパス 〒380-8544 長野市西長野6のロ

☆教育学部 学務グループ TEL：026-238-4057

◎ 長野(工学)キャンパス 〒380-8553 長野市若里4-17-1

☆工学部 学務グループ TEL：026-269-5135

◎ 伊那キャンパス 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304

☆農学部 学務グループ TEL：0265-77-1309

◎ 上田キャンパス 〒386-8567 上田市常田3-15-1

☆繊維学部 学務グループ TEL：0268-21-5311

■ 講義室について

受講場所は市民開放授業科目一覧によりご確認ください。

Ⅱ 受講手続

■ 事前説明会

市民開放授業の趣旨，実施形態，受講手続等についてご理解いただくため，下記のとおり事前説明会を開催いたします。（出席は必須ではありません）

日 時 2019年3月27日（水） 10：30～12：00

場 所 信州大学松本キャンパス 全学教育機構 13番教室

■ 受講手続の流れ

< 試聴・受講登録期間 >

前期・通年 【前期の授業開始日～ 4月26日（金）】

後期 【後期の授業開始日～10月16日（水）

※ 教育学部のみ10月23日（水）】

- ・後期開講の授業科目を前期に登録することはできません。
- ・備考欄に（後半）とある授業は開始日が異なりますので，受付方法は総合窓口（学務部学務課教務グループ）までお問合せください。

① 試聴

試聴し，受講科目を決定する

- ・授業概要を確認し受講科目を決定するための，試聴期間を設けています。
- ・試聴する方は受講窓口で「市民開放授業受講届」用紙，「リボン（黄色）」を受け取り，視聴期間中は講師から見えるようにリボンをつけてください。

② 教員の承認

「市民開放授業受講届」に必要事項を記入し，授業担当教員へ提示して承認の印（サイン）をもらう

- ・授業の後などに，ご自身でご提示ください。

③ 受講料納付・受講登録

前期・通年は【4月26日（金）】，後期は【10月16日（水）※教育学部のみ10月23日】までに各キャンパスの受講窓口で，受講料を納付し受講登録する

- ・受講登録は，キャンパスごとになります。受講登録時に必要な書類等は次ページでご確認ください。

【受講登録時に必要な書類等】

「前期・通年」に登録した場合でも、「後期」の登録の際には再度提出が必須

- ・ 市民開放授業受講届（担当教員の承認印のあるもの）
- ・ 受講料（※） 1 授業科目 9,400円 通年科目 13,400円
- ・ 運転免許証，保険証，パスポート等の身分を証明できる書類
- ・ 受講証用写真（縦4cm×横3cm）1枚（6ヶ月以内撮影）

※ 授業科目によって受講料が異なる場合がありますので、「市民開放授業科目一覧」の「備考」欄をご覧ください。また、受講料以外に授業で使用するテキスト代、及び授業に係るその他の費用は、受講生のご負担となります。
なお、いったん納入された受講料は、返還できませんのでご了承ください。
受講料は、本学の運営費用にあてられます。

④ 受講証の交付

受講料を納付された方に受講証をお渡しします。前期、後期でそれぞれ1枚発行します。来学の際は携帯するようお願いいたします。

各期において複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は1枚のみの発行となります。そのため複数の授業科目を受講する手続きの際、既に受講証の交付を受けている場合は受講証をご提示ください。

Ⅲ 受 講 に 際 し て

■ 試験，修了証について

- ・ 受講のための検定試験はありませんので、授業内容や難易度をご確認のうえお申し込みください。
- ・ 市民開放授業の受講生に、単位認定は行いません。
- ・ 受講を証明する修了証を希望される方は、出席日を記入した「受講修了証発行願」（受講登録時に配付）を学期終了時に受講窓口に提出してください。修了証の発行には、原則として試験期間を除く授業日の2/3以上の出席が必要となります。
- ・ 受講生は原則として定期試験を受ける必要はありません。
- ・ 単位認定を希望される場合は、「科目等履修生」の制度がありますので、料金その他詳細に関しては、各学部の学務担当係までお問い合わせください。

■ 図書館の利用

図書館をご利用いただけます。利用方法等は、図書館職員にお尋ねください。

■ 信州大学生生活協同組合の利用

信州大学生生活協同組合に加入し、本の割引等のサービスを受けることができます。加入には出資金が必要ですが、脱退時には全額返還されます。

■ 受講生の呼び出し等

授業中その他受講生の呼び出しには対応できかねます。また、授業中は携帯電話等の電源をお切りください。

■ 受講の停止

受講にあたっては本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めてください。また、授業担当教員の指示には従ってください。指示に従わなかったり、受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

■ 損害賠償

本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

■ 授業の撮影等

授業担当教員の許可のある場合を除いて、授業の板書や投影される資料等を撮影したり、授業の内容の録音・録画はしないようにしてください。また、著作権侵害に相当する場合がありますので、授業の情報を SNS 等に投稿するのはお控えください。

■ 通学方法等

各キャンパス（伊那キャンパスを除く）には駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 休講情報等

休講、補講、教室変更等の連絡は公用掲示板・電子掲示板・キャンパス情報システムによって行います。緊急の場合等はできる限り電話等によりお知らせいたしますが、ご連絡できない場合もありますのでご了承ください。

なお、臨時休業日、振替授業日等が既に決まっている日がありますので、必ず学年暦をご確認ください。

■ e-Learning を利用する授業科目

授業科目によっては、関連した資料や参考文献の紹介と配付、質疑応答、その他様々な諸連絡を「信州大学 eALPS」上で行うものがあります。「eALPS」の利用を申請する場合は、受講窓口までお願いします。登録には、多少の日数がかかる場合があります。

■ 障害等で受講上配慮が必要な方は窓口でご相談ください。

IV 「市民開放授業科目一覧」について

前期・通年 (7ページ～)

後期 (24ページ～)

■ 「授業曜日・時限」

例1) 金4 : 金曜日の4時限(14:40～16:10)に開講されます。

例2) 月4 } 週に2回授業があります。
水1 }

第1回4/8(月)4時限, 第2回4/10(水)1時限, 第3回4/15(月)4時限・・・

- 【受講場所】は「市民開放授業科目一覧」の上部に記載してあります。受講者数等の関係で講義室が変更になることがありますので、変更の掲示や教員の指示にご注意ください。

- 「難易度」は、授業の内容に応じて次の三段階に区分しています。
授業科目により若干異なりますので、詳しくは授業担当教員にお尋ねください。
【A】: 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの
(大学1年次対象の授業)
【B】: より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの (大学2～3年次対象の授業)
【C】: 高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの (大学3～4年次対象の授業)

- 受講料が「9,400円」以外の授業科目については、「備考」欄にその金額を記載してあります。

- シラバス(授業内容の紹介)はホームページでご覧いただけます。
<シラバス> <http://campus-2.shinshu-u.ac.jp/syllabus/syllabus.dll/top>
総合窓口には「全学教育機構」開講科目のシラバスの冊子がありますので、ご利用ください。